

#### (紙面の都合と された議案など

一部省略しています

# 令和3年度一般会計補正予算

164万3千円とする。 千円を減額し、総額182億9 歳入歳出予算の総額から歳入

### 令和4年度一般会計予算

万円と定める。 歳出それぞれ112億8800歳出それぞれ112億8800 算歳入歳出予算の総額は、歳入令和4年度飯舘村一般会計予

特別会計予算飯舘村国民健康保険

特別会計予算飯舘村簡易水道事業

令和4年3月議会定例会は、2 月28日から3月14日までの日程で 開かれました。一般質問は3月3、 開かれました。一般質問は3月3、 な課題等について村側の考えを質 な課題等について村側の考えを質

特別会計予算飯舘村農業集落排水事業

て原案どおり可決されました。された議案は追加議案を含めて全議会審議は14日に行われ、提出

条例の一部を改正する条例職員の育児休業等に関する

指定管理者の指定についてメモリアルホールいいたて たての

特別会計予算飯舘村後期高齢者医療

関する条例の設置者が遵守すべき基準に飯舘村地域包括支援センター

について 村民の森 の指定管理者の指定

の指定について民家園ふるさとの指定管理者

の指定管理者の指定についていいたて村の道の駅までい館

村道路線の認定について

## 飯舘村介護保険特別会計予算 村長村政報告

臨時特別給付金 住民税非課税世帯等に対する

金」です。 税世帯等に対する臨時特別給付 10万円を支給する「住民税非課 暮らしを支援する1世帯あたり 経済対策として、 影響が長期化するなかで、 新型コロナウイ 国民の生活 ルス感染症の 玉  $\mathcal{O}$ 

2月9日付でお知らせ文書を送税539世帯の方に、令和4年 帯の口座へ支給することとして 帯の口座へ支給することとして 付し、令和4年3月中に対象世 1539世帯の方に、令和4年支給対象者となる住民税非課

### 村民の帰還状況

者等を合わせ、村内のす。これに、震災後の 774世帯で1 還率は約24: は637世帯、 ています。 2月1日現在の村 、震災後の転入者1 7%となっていま 帯、1233人で帰 村内の居住者は ムの入居

### 河川等清掃業務

木質バイオマス施設等緊急整備事業

年度内完了の見込みとなってい砂の撤去を進めており、令和3延長3.22㎞において河川の土古今明川と佐須川、合わせて と通り終了します。 河川の土砂撤去については、ひます。これで村が管理する普通

#### 村道の除雪

け、事業が本格的り、令和6年春の、関係する施設を

にスタートしました。 運転開始に向け、 整備予定であり、 ント建屋など、

農業基盤整備促進事業

路線を2回、 2月7日時点において、 吹き溜まり 溜まりの除雪を7回、2次路線を1回、 1 次

実施しました。拡幅、吹き溜ま 就園・就学見込み数

注についても、早期完了に向けについて完了しており、他の発政区の委託業務6件、工事7件を発注していますが、うち8行を発注していますが、うち8行を発注していますが、うち8行

政区の委託業務6件、 を発注していますが、 量設計等の委託12件、

人増の6人となります。21人の増加であり、現在より7減少に対し、新入生17人を含む 少に対し、 年生13人の卒業生を含む14人の 児19人の卒園児を含む21人の減までいの里のこども園は、5歳 在より20人減の39人となります。 いいたて希望の里学園は、 新入園児1人で、 9 現

令和3年度の1 こども園と学校の合計人数は 八の見込みとなっ121人より13人

### 新型コロナウイルス関係

接種状況につい 回目接種については、新たに「い なっています。 村外を合わせると、 の2回接種率は、 また、 新型コロナウイルスワクチン 1%となっており、 現在国が進めている3 て、 1月31日現在 89. 5 % と 村内居住者 村内

け実施しています。 ちばん館」に集団接種会場を設

の接種を行いました。3月末ま日に240人ずつ、計480人てしてご案内し、2月23日と24 月を経過した65歳以上の高齢者 実施することとしています。 を優先に、 順次行い でに最大で1920人の接種を 接種対象者には、 2回目接種から6か 接種日時を村が割当 意向調査を

を送付り での接種を希望される方に対し て関係市町村との調整を行 また、 順次、 している他、 村外のかかりつけ医等 接種券・予診票等 必要に応じ って

接種機会の確保に努めます。 村では今後も、 村民の皆さま

### あぶくまもち関係

いくこととしている、福島県が開発したもち米のオリジナル品種ですが、より一層の振興を図るための組織として、令和3年れる「飯舘村あぶくまもち生産れる「飯舘村あぶくまもち生産組合」が設立されました。 さらにこの生産組合が、 いくこととしている、『『『・・・特産物として今後振興を図って あぶくまもちは、 村が新たな

間をかけ、

り、プラント本体やプラ令和4~5年度の2年

今後、

こととしていました。

マスプラント本体の設計を行う

ビン、安全設備などのバイオ令和3年度は主に燃焼炉やタ

得ることができました。 し、種もみの生産を行う権利を まもち」の種苗許諾契約を締結 4年1月18日付で県と「あぶく

大に向け、村として振興してい5年の本格栽培と作付面積の拡 われることとなっており、ルで、まずは種もみの生産 令和4年は村内の圃場60ア まずは種もみの生産が行 令和

注についても、早期完了について完了しており、

て実施しています。

#### 鳥獣被害対策

き次第、

早急かつ計画的に実施

会については、

新型コロナウイ

なお、

各行政区における説明

ルス感染症の感染状況が落ち着

捕獲しています。 実施隊により、 令和3年度、 ノシシ330頭、 1月31日 村鳥獸被害対策 サル 58 匹を で



ています。